

ガレキ・伐採木の管理状況(2014.12.26時点)

保管場所	エリア境界 空間線量率 (mSv/h)	種類	保管方法	保管量 ^{※1}	前回報告比 ^{※2} (2014.11.30)	変動 ^{※3} 理由	エリア 占有率
固体廃棄物貯蔵庫	0.03	ガレキ	容器	5,100 m ³	微増	—	43%
A:敷地北側	0.45	ガレキ	仮設保管設備	3,000 m ³	+100	①	42%
C:敷地北側	0.01未満	ガレキ	屋外集積	50,500 m ³	+1,700	②③④⑤	89%
D:敷地北側	0.01	ガレキ	シート養生	2,600 m ³	0	—	88%
E:敷地北側	0.02	ガレキ	シート養生	4,200 m ³	0	—	27%
F:敷地北側	0.01未満	ガレキ ^{※4}	容器	0 m ³	微増	—	0%
			容器	600 m ³	0	—	99%
J:敷地南側	0.03	ガレキ	屋外集積	2,600 m ³	+600	⑥	35%
			屋外集積	4,700 m ³	0	—	98%
L:敷地北側	0.01未満	ガレキ	覆土式一時保管施設	8,000 m ³	0	—	100%
O:敷地南西側	0.02	ガレキ	屋外集積	26,200 m ³	0	—	95%
P:敷地北側	-	ガレキ	屋外集積	0 m ³	0	—	0%
Q:敷地西側	0.12	ガレキ	容器	5,700 m ³	微増	—	93%
U:敷地南側	0.01未満	ガレキ	屋外集積	700 m ³	0	—	100%
W:敷地西側	0.03	ガレキ	シート養生	20,400 m ³	+100	④⑤	70%
合計(ガレキ)				134,400 m ³	+2,500	—	56%
G:敷地北側	0.01未満	伐採木	伐採木一時保管槽	7,300 m ³	0	—	27%
H:敷地北側	0.01	伐採木	屋外集積	14,300 m ³	0	—	81%
I:敷地北側	0.02	伐採木	屋外集積	10,500 m ³	0	—	100%
M:敷地西側	0.01未満	伐採木	屋外集積	37,600 m ³	0	—	83%
T:敷地南側	0.01	伐採木	伐採木一時保管槽	10,100 m ³	0	—	44%
V:敷地南側	-	伐採木	屋外集積	0 m ³	0	—	0%
合計(伐採木)				79,700 m ³	0	—	58%

- ※1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。
 ※2 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは100m³未満の増減を示す。
 ※3 主な変動理由: ①1~4号建屋周辺瓦礫撤去関連工事 ②タンク設置関連工事 ③多核種除去設備増設関連工事
 ④フェーシング関連工事 ⑤陸側遮水壁設置関連工事 ⑥焼却対象物の集約作業 等
 ※4 水処理二次廃棄物(小型フィルタ等)を含む。

水処理二次廃棄物の管理状況(2015.1.22時点)

保管場所	種類	保管量	前回の増減 (2014.12.23)	保管量/保管容量
使用済セシウム吸着塔 保管施設	セシウム吸着装置使用済ベッセル	550 本	+10 本	49%
	第二セシウム吸着装置使用済ベッセル	120 本	0 本	
	多核種除去設備等保管容器	690 基	+98 基	
	多核種除去設備処理カラム	205 基	+65 基	
	高性能多核種除去設備使用済ベッセル	3 塔	0 塔	
	モバイル式処理装置等使用済ベッセル及びフィルタ類	9 本	+8 本	
廃スラッジ貯蔵施設	廃スラッジ	44 本	+7 本	85%
濃縮廃液タンク	濃縮廃液	597 m ³	0 m ³	45%



